# 【バイリンガルProject Manager】AI×再生可能エネルギー｜年収800万 ~ 1,500万円｜ハイブリッド勤務

**プロジェクト管理の仕組みや開発プロセスの標準化など、組織の基盤づくりにも関与**

## 募集職種

**人材紹介会社**
株式会社PROGRE

**採用企業名**
エネルギーテック企業

**求人ID**
1623617

**業種**
インターネット・Webサービス

**会社の種類**
中小企業 (従業員300名以下)

**外国人の割合**
外国人 少数

**雇用形態**
正社員

**勤務地**
東京都 23区, 千代田区

**給与**
800万円 ~ 1500万円

**勤務時間**
Super Flex Time

**更新日**
2026年11月18日 15:56

## 応募必要条件

**職務経験**
3年以上

**キャリアレベル**
中途経験者レベル

**英語レベル**
ビジネス会話レベル (英語使用比率: 25%程度)

**日本語レベル**
流暢レベル

**最終学歴**
大学卒： 学士号

**現在のビザ**
日本での就労許可が必要です

## 募集要項

Project Manager ( プロジェクトマネージャー )

本ポジションは、単なる進捗管理やPMOではありません。

事業目標の達成に向けて、プロジェクトのスコープ・優先順位・スケジュール・リソースを自ら判断し、要件定義からリリースまで一貫してリードしていただきます。

また、Claude、ChatGPT、Cursorなどの生成AIツールを積極的に活用し、プロジェクトマネジメントの進め方そのものを改善していくことも期待されています。

■業務内容

- ソフトウェア開発・データ関連プロジェクトの計画策定および推進
- 要件定義、スコープ設定、優先順位付け、マイルストーン・スケジュール管理
- 事業部門とエンジニアリングチーム間の要件整理・合意形成
- プロジェクト全体の進捗・課題・リスク・依存関係の管理
- 開発、テスト、受入、リリースまでのデリバリー管理
- 顧客・外部パートナー・ベンダーとの折衝および進行管理
- リリース後の安定稼働に向けた運用プロセスの整備
- プロジェクト管理手法、ドキュメント、会議体などの標準化
- AIツールを活用した議事録・要件整理・進捗管理などの効率化

※システム設計・開発はエンジニアリングチームが担当します。PMとしてプロジェクト全体の推進とデリバリーに責任を持っていただきます。

## スキル・資格

■必須要件

- 直近2年以内に、ソフトウェア開発またはデータ関連プロジェクトのPM / PLとして、要件定義からリリースまでを主導した経験
- スコープ・優先順位・スケジュール・リソース配分などを自ら判断し、プロジェクトを完遂した経験
- 複数部門や異なる立場のステークホルダーを巻き込み、合意形成を推進した経験
- 顧客・パートナー・ベンダーなど社外関係者との折衝およびスケジュール管理経験
- 開発経験、SQLによるデータ確認など、エンジニアと技術的な議論ができる実務知識
- Claude、ChatGPT、Cursor、LLMエージェントなどを実際のプロジェクト運営で活用し、業務改善につなげた経験
- 英語による社内会議・ドキュメント作成・コミュニケーションが可能な方
- 契約書などの複雑な日本語表現を正確に理解できるネイティブレベルの日本語力
- エネルギー・電力・再生可能エネルギー領域への関心

※電力業界での実務経験は必須ではありません。

■歓迎要件

- 電力市場、需給管理、再生可能エネルギーに関する知識
- スタートアップや急成長企業でのプロジェクト推進経験
- 新規事業・新規サービスの立ち上げ経験
- AIエージェントを活用した業務プロセスの自動化経験
- アジャイル / スクラム、ウォーターフォール双方の開発経験
- 外部開発パートナーやベンダーとの協業経験

- Webアプリケーションやバックエンドシステムの開発経験
- 金融・取引・規制関連など、正確性と期限が重視されるシステムの開発経験
- PMPなどのプロジェクトマネジメント関連資格

■このポジションの魅力

**1. 社会的意義の高い事業に携われる**
再生可能エネルギーの普及とエネルギー市場の高度化を、テクノロジーの力で支えることができます。

**2. 高い裁量とプロジェクト推進力を発揮できる**
単なる調整役ではなく、スコープ・優先順位・スケジュールなどを自ら判断し、プロジェクトを動かすことができます。

**3. AIを積極活用する先進的な環境**
生成AIやAIエージェントを日常業務に取り入れ、プロジェクトマネジメントの生産性向上に取り組めます。

**4. 事業と技術の両方に関われる**
事業部門とエンジニアリングチームの橋渡し役として、事業成長に直結するプロジェクトを推進できます。

**5. 成長フェーズの組織づくりにも携われる**
プロジェクト管理の仕組みや開発プロセスの標準化など、組織の基盤づくりにも関与できます。

---

会社説明